

北海道オホーツク総合振興局告示第174号

公 告

次のとおり公募により企画提案を募集し、その内容を審査して最良の提案をした者を選定し、協定の相手方とする手続を実施する。

令和3年11月24日

北海道オホーツク総合振興局長 橋本 智史

1 企画提案に付す事項

- (1) 事業名 令和3年度網走西部管理区協定販売事業
- (2) 事業の目的(道有林野産物協定販売実施要領第3の1の(3)に基づき実施)
森林認証材の安定供給体制を構築し、流通を円滑にすると共に、森林認証材の普及、販路拡大等に
取り組み道産木材の需要促進を図る。
- (3) 対象地域
紋別郡興部町字宇津 網走西部管理区 114、115 林班 (図面参照)
- (4) 協定森林

単位 面積:ha 本数:本 伐採量:m ³							
年度	林小班	面積	樹種	伐採種	本数	立木伐採量	備考
令和 3 年度	114 - 51	3.72	トマツ	間伐	1,652	389.07	A2伐区
	114 - 52	19.21	トマツ	間伐	3,016	1,775.05	A1伐区
	114 - 52	6.36	トマツ	間伐	988	700.10	A2伐区
	114 - 53	9.43	トマツ	間伐	1,428	955.64	A2伐区
	合計	38.72			7,084	3,819.86	
令和 4 年度	114 - 53	10.56	トマツ	間伐	1,577	1,174.91	A3伐区
	114 - 54	12.98	トマツ	間伐	3,427	1,490.01	A2伐区
	114 - 54	8.54	トマツ	間伐	1,940	888.71	A3伐区
	合計	32.08			6,944	3,553.63	
令和 5 年度	115 - 51	5.99	トマツ	間伐	1,243	644.93	A1伐区
	115 - 52	8.83	トマツ	間伐	1,128	975.22	A1伐区
	115 - 53	12.05	トマツ	間伐	2,516	1,486.06	A1伐区
	合計	26.87			4,887	3,106.21	
総計		97.67			18,915	10,479.70	

(5) 協定期間

協定締結の日から令和6年3月31日まで

(6) 摘要(道有林野産物協定販売実施要領第10の2に基づく用途指定)

森林認証材の普及、販路拡大のため、一般材の用途を製材に指定する。

2 企画提案に参加する者に必要な資格

企画提案に参加するものは、次の各号に掲げる要件の全てを満たす者とする。ただし、要領第3の1の(2)～(4)のいずれかによる協定販売の場合は、素材生産業者及び木材加工業者との共同申請によるものとし、当該素材生産業者は(1)～(8)の要件を、当該木材加工業者は(3)～(5)及び(8)の要件を満たす者とする。

- (1) 北海道内に本店、支店又は営業所等を有すること。
- (2) 「競争入札参加資格関係事務取扱要領の制定について」(昭和48年4月2日付け局総第112号副出納長通知)第2の1の(3)に規定する資格の種類で「林産物売払い」の資格(以下「入札参加資格」という。)を有していること。

- (3) 「競争入札参加資格指名停止事務処理要領の制定について」(平成4年9月11日付け局総第461号総務部長、土木部長、住宅都市部長、水産部長、林務部長、出納長通知)第2第1項の規定による指名競争入札に関する指名を停止されていないこと。
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされているものについては、手続開始決定後の北海道競争入札参加資格の再審査結果を有していること。
- (5) 暴力団関係事業者等でないこと。また、暴力団関係事業者等であることにより、道が行う競争入札への参加を除外されていないこと。
- (6) 北海道林業事業体登録実施要綱(平成24年8月27日付け林業木材第651号林業木材課経営育成担当課長通知)第3の規定による資格を有していること。
- (7) 事業協同組合として参加する場合は、構成員と重複していないこと。
- (8) その他総合振興局長等が必要と認めるもの。
「緑の循環」認証会議(SGEC/PEFC)によって認証林産物流通システム(分別・表示システム)における「素材生産」又は、「木材加工・流通」を認定業種として認定された事業体であること。

3 手続等

(1) 担当部局

名 称 北海道オホーツク総合振興局 西部森林室森林整備課 担当:主査(販売) 富木憲芳
所 在 地 紋別郡興部町字興部 708 番地 (〒098-1607)
電話番号 0158-82-2246 ファクシミリ 0158-82-2160

(2) 企画提案書の提出期限、提出場所及び提出方法

- ア 提出期限 令和3年12月8日(水) 17:30必着
- イ 提出場所 (1)に同じ
- ウ 提出書類 別記4号様式に定める「企画提案書」
- エ 提出方法 持参又は郵送(特定記録、簡易書留、書留のいずれか)により、1部を提出

(3) 本事業に関する関係資料の閲覧及び複写貸出し

- ア 期間 令和3年12月8日(水)17:00まで
- イ 場所 (1)に同じ

(4) 現場説明

現場説明は随時行うので、希望者(1)の問い合わせ先まで連絡すること。

4 参加資格及び企画提案書の審査

企画提案に参加する者の資格を審査するとともに、当該資格があると認められる者が提出した企画提案書を審査する。

5 最良の提案をした者の選定方法

道が予め定めた審査基準及び審査方法により、提出された企画提案書の内容及び直近に実施した協定販売又は長期安定供給販売の実績評価について審査し、最良の提案をした者(以下「特定者」という。)を選定する。審査結果は、企画提案者全員に通知するとともに、道のホームページ等により公表する。

6 協定締結

特定者を協定締結の相手方に決定したときは、「協定販売に関する協定書」に従って協定を締結する。

7 売買契約の締結

総合振興局長等は、前項の協定に基づき、協定締結者(素材生産業者)と原則として随意契約による立木の売買契約を締結するものとする。なお、当該売買契約書に用途指定の特約を付す場合がある。

8 その他

- (1) 企画提案書の作成及び提出に係る費用は、企画提案者の負担とする。
- (2) 企画提案に参加する者に必要な資格を有さない者の提出した企画提案書は、無効とする。
- (3) 詳細は、別添の企画提案説明書による。